## 会觀 ジャイサ 第51号

## 今号のTOPICS

- 第7期総会を開催
- JAISA 新役員体制
- 新規入会企業ご紹介
- 自動認識市場規模調査報告書を発刊、配布
- 展示会開催のご案内、事務局だより

## 第7期総会を開催

平成29年5月24日(水)、品川プリンスホテルにて、第7期総会を開催。平成28年度の事業報告及び決算案の 審議と、定款変更、理事、監事の選任を審議、承認された。また、平成29年度の事業計画及び予算について の報告が行われた。



第7期総会の模様

#### 3つの議案を審議・承認

16時00分の定刻に至り、司会の西田副会長・専務理事が開会を宣した。

正会員107社中79社より議決権行使書を頂き出席社は39社であった。続いて、伊沢会長の挨拶があり、議長として 議事をすすめた。議事録署名人については、出席会員の中から、NECプラットフォームズ株式会社の大庭敏幸氏と、凸 版印刷株式会社大井伸二氏が満場一致で選任された。

承認された総会の議案、

#### 【第1号議案】 平成28年度の事業報告書及び収支決算書について。

議長は、平成28年度事業報告書及び収支決算書について事務局に詳細な説明をさせた後、監事より適法かつ適正 の旨監査報告を受け取っているので監事より監査報告を求め、小森谷 豊監事が監事を代表して適法かつ適正である 旨監査報告を行った。同書類は全員一致をもって承認可決された。

#### 【第2号議案】 定款第48条に基づく定款の変更について

議長は定款の変更、理事の上限16名を20名に増員することを議場に諮り全員一致をもって承認可決した。

#### 【第3号議案】 定款第24条に基づく理事・監事の選任について

議長は理事・監事について候補者を選任することを議事に諮り全員一致をもって承認可決した。 選任された理事・監事は下記の通り

役付役員は総会後の理事会をもって選任された。

平成29年度役付役員					
代表理事・会長	春山 安成 氏	(株) マーストーケンソリューション			
代表理事・副会長	西田 浩一 氏	サトーホールディングス(株)			
副会長	古村 浩志 氏	NECプラットフォームズ(株)			
常務理事	横田 修治 氏	日本自動認識システム協会			

理事					
荒木 勉 氏	東京理科大学 大学院	伊沢 太郎 氏	凸版印刷(株)		
市野 将嗣 氏	電気通信大学	梅田 俊郎 氏	(株) ウェルキャット		
小沢 愼治 氏	慶應義塾大学	岡田 幸紀 氏	アイメックス(株)		
久野 伸 氏	(株)日立製作所	佐藤 誠 氏	東芝テック(株)		
塩川 恵一 氏	(株)リコー	平本 純也 氏	アイニックス(株)		
宝代 将人 氏	(株)フェニックス	藤吉 幸司 氏	(株) デンソーウェーブ		
松森 邦彦 氏	富士通フロンテック(株)				

監事					
小森谷 豊 氏	税理士法人レインボー		住吉 義勝 氏	オカベマーキングシステム (株)	

#### 【事務局報告】 平成29年度事業計画書及び収支予算書

事務局より平成29年度の事業計画及び収支予算についての報告が行われた。

16時30分に総会は閉会された。

#### ■ 多くのご来賓、会員企業が集う、第7期総会懇親会

17時から、会場を移して懇親会を開催した。

はじめに、主催者を代表して、新しく就任した春山代 表理事会長が、さらなる業界の発展のために努力を続 けるとともに協会の認知度をあげるために展示会をツー ルとして積極的に活用し、多くの企業に参加をお願いし たいと挨拶した。続いて、ご来賓を代表して経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 片岡隆一様より、「コネ クティッド・インダストリーズ」の普及が産業のキーワード となり、自動認識が「つなぐIoT」の主役となる。これを 業界の追い風とし、延いては日本産業の追い風になるよ うに努力ほしいとの期待のご挨拶を賜った。

その後、西田浩一代表理事副会長の発声で乾杯し、 開宴した。

懇親会には、ご来賓、会員をあわせて170名が参加。 おのおの情報交換や歓談を楽しんだ。

宴もたけなわのころ、新理事、新規入会企業の紹介 が行われ各々ご挨拶をいただいた。



経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 片岡 隆一様



西田代表理事副会長



春山代表理事会長



古村副会長



懇親会の模様

#### 平成28年度、29年度新規入会企業のご紹介

### 東機通商(株)

営業副本部長 齊藤 暢一 様

#### 会社概要

1957年(昭和32年)の創業以来、創業者の「二度と負けない」という経営ポリシーを守り、堅実経営を続けてきました。

東機通商は、世界中の優良メーカーとのパートナーシップのもと、半導体や電子部品、検査・解析装置等の製品の輸出入および販売を行っており、近年では日本国内のみならず、シンガポールや香港などのアジア市場においてもビジネスを拡大しています。

新しい時代に適応した製品を供給していくために、私たちは経営ポリシーを遵守しながらチャレンジ精神を忘れず、ビジネスに最大限の付加価値を提案していきたいと考えております。

そして日本、世界の産業発展を支え、全ての人達と共に幸福になるため「なくてはならない存在」であり続けたい と思っています。

#### 当社の自慢

現在服飾材商社と協調してアパレル向け値札のRFIDインレイを販売しております。弊社仕入先は今話題の日系アパレル様にも納入しており、Inlay加工では世界屈指の生産能力を有しております。2025年に向けた『1000億枚宣言』に対して御役に立てれるよう準備しておりますのでよろしくお願いいたします。







## (株)村田製作所

RFIDシステムディベロップメント課 小垣 恭平 様

#### 会社概要

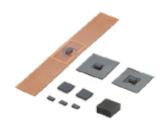
ムラタは、優れた特性を持つ電子材料を使い、最先端の電子部品、そして多機能で高密度なモジュールなどを 設計・製造しています。携帯電話から家電、また、自動車関連のアプリケーションからエネルギー管理システムやヘ ルスケア機器まで、ムラタはさまざまなアプリケーションをご提案・ご提供いたします。

#### 当社の自慢

RFIDソリューションベンダとして、RFIDタグ、リーダライタ、ソフトウェアの開発及び拡販を行っております。電子部品製造経験を活かした超小型のICタグ製品開発、携帯電話向け部品開発で培った高周波の知見を活かした金属対応タグ開発やタグとリーダライタの合わせ込みサポートなど、お客様の課題解決・イノベーション創出に繋がる商品やサービスをご提供致します。







### コニカミノルタ(株)

先端材料開発部 浦谷 勝一 様

#### 会社概要

当社は、世界中のオフィスで活躍する複合機 (MFP) や商業印刷において存在感を高めているデジタル印刷システムなどの情報機器はもとより、液晶パネルの基幹部材であるTACフィルムを始めとした各種光学デバイスおよび光センシング技術を用いた計測機器などの幅広い商材を有する産業用材料・機器、デジタル X 線画像診断システムを中心としたヘルスケア製品など、各事業分野で高品位の製品とサービス・ソリューションを提供しています。

#### 当社の自慢

当部署は、新規事業の研究開発部門であり、当社の材料分野、画像分野、光学分野、微細加工分野のコア技術を発展させて、新しい価値を提供し社会課題を解決する新規事業開発を目指しています。オンデマンド印刷技術を活用したタグ技術による自動認識価値の事業化に向けて皆様とより良きパートナーとなれれば幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。





## (株) エス・アール

システム営業部 岩井 康哲 様

#### 会社概要

弊社は、2016年に創業30周年を迎えました。これまで、バーコード製品をはじめとする海外製品の輸入・販売や、計量過不足問題を解決できる『ぴったんこ計数システム』の開発に取り組んで参りました。また、製造業の企業様に対して各種システムの設計・構築し導入をさせて頂いております。

#### 当社の自慢

各種バーコード製品をラインナップしご提供をさせて頂いております。ユー ザ様に満足して頂ける製品をご提供できるよう、日頃より製品の品質改善や新製品の開発に力を入れております。

また、『ぴったんこ計数システム』 及び製造業様向け各種システム (生産管理・製造・品質管理) のご提案をさせて頂いております。

今後もラインナップの充実を図りさまざまな業種への提案を行っていきます。







## (株)シフト

営業部リーダー 新妻 宗人 様

#### 会社概要

弊社は2005年にカメレオンコードというカラーバーコードを活用したソリューション開発会社としてスタートしました。 かねてから現在のシステムは、売り手 (開発先)の押付けの様に感じてきました。パッケージで導入を検討すると、 機能的に必要な部分が欠けていて、当初安かった基本ベースからは、信じられない様な高額なシステムになってし まう。更に工数削減の為に導入したシステムを使いこなす為に、勉強をしなければならない。

この様な不満を解消し、お客様や使用するエンドユーザー様が、本当に使いやすく喜んで頂ける提案を行いた い。開発を行うにあたり十分なヒアリング時間を取り、カメレオンコードを駆使し、本当にかゆい所に手が届くソリュー ションを開発して行く。導入日からフル稼働を目指し、日々勉強・日々努力の精神で、常に進化し続けて行きます。

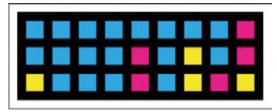
「カメレオンコード」とは、シアン・マゼンダ・イエロー・ブラック (CMYK)を使った高速・高精度の複数認識が可 能な次世代カラーバーコードです。

接写をしなくても、画像の一部にカメレオンコードを入れて撮影するだけで、高速・高精度の複数認識が可能な ので様々な分野への活用が始まっています。

入退場など人の管理、在庫など物の管理、その他様々な用途でご活用下さい。 専用の読取機 (リーダ) は必 要なく、スマートフォンや市販のパソコンとWebカメラなどで認識が行えます。コードの出力(ライタ)も市販のプリン タでおこなえます。

これまで培ってきたノウハウによる知見がございますのでお客様の課題解決などございましたら気軽にご相談い ただければと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。







平成28年度はご紹介した企業様の他に

三菱電機株式会社様、ハネウェルジャパン株式会社様、

ビブリオテカ・ジャパン株式会社様、株式会社エスプールロジスティクス様、

東芝ホクト電子株式会社様にご入会いただいております。

平成29年5月末日現在の会員数は118社です。

## 平成29年度自動認識技術者 資格認定講習・試験について

平成29年度は下記の予定で自動認識資格認定講習・試験を実施します。



### JAISA

## 動認識技術 認定講習。試験

社会インフラとして 様々な分野で利用される 「自動認識(Auto-ID)技術」の 技術者を育成する、 国内唯一の資格制度です!



#### Н

#### 基本技術者認定講習•試験

6月23日(金)、24日(土) 東京(早稲田大学理工学部) 第30回 8月25日(金)、26日(土) 大阪(マイドームおおさか) 第31回 第32回 10月13日(金)、14日(土) 東京(早稲田大学理工学部)

#### RFID専門技術者認定講習・試験

第12回 12月 7日(木)、8日(金)、9日(土) 12月16日(土)

東京(当協会会議室)

#### バーコード専門技術者認定講習・試験

第5回 平成30年2月15日(木)、16日(金)、17日(土) 《講習 平成30年2月24日(土)

東京(当協会会議室)

#### 一般社団法人 日本自動認識システム協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7F TEL.03-5825-6651 FAX. 03-5825-6653 E-mail:license@jaisa.or.jp

試験の詳細や受験のお申込みに関しては、下記ウェブサイトをご確認ください。

http://www.jaisa.jp/license/index.html

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。

URL: http://www.jaisa.jp/license/index.html



## 自動認識市場規模調査報告書を発刊、配布

2016年1月~2016年12月の自動認識関連機器・サプライ・ソフトウェア等の出荷数量・出荷金額を調査した自動認識市場規模調査報告書を、2017年4月に発刊し、会員企業様及び関係団体様に配布いたしました。

本調査「自動認識システムの2016年出荷金額、2017年出荷予測」は、当協会会員企業様を中心にアンケート調査を行い、111社の回答を取り纏めたものであります。

2016年の自動認識機器市場の出荷金額は、2,387億円で2015年比1.4%増2017年の自動認識機器市場の予測金額は、2,466億円で2016年比3.3%増

尚、報告書の内容は、配布いたしました報告書をご覧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。 また、当協会のWebサイト会員専用ページにも掲載しておりますことを、ご案内申し上げます。 ぜひ、ご覧ください。

## 展示会開催のご案内

### 第19回自動認識総合展

期:2017年9月13日(水)~15日(金) 10:00~17:00

展示会場:東京ビッグサイト 東ホール 〒135-0063 東京都江東区有明 3-10-1

#### 第15回自動認識総合展 大阪

会 期:2018年2月22日(木)~23日(金) 10:00~17:00

展示会場:マイドームおおさか 1階展示場

〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋 2-5

出展申込み開始等の詳細は、当協会Webサイトや書面でお知らせいたします。

# 事務局だより

本年5月24日開催の第7期総会において、任期満了にともなう理事、 監事の改選が行われ、新たな理事、 監事が選出されました。

新たな体制の下、当協会の事業

活動がスタートしております。

総会懇親会で新会長 春山 安成よりお話させていただいた自動認識の認知度を上げるために積極的な展示会への出展を会員各位にお願いいたします。東京展の出展申し込みは締め切りましたが大阪展は今月より申込み受付を開始しますので是非ご検討をお願いいたします。

また、資格試験は5年ぶりにバーコード専門技術者の 講習・試験を実施。RFID専門技術者は市場統計を見る と大きく伸びていますので、RFIDの拡大を検討されてい る会員様には是非受験をお願いいたします。

今期は積極的な広報広告活動も実施して自動認識の認知度のアップに努めたいと考えておりますので当協会事業活動に、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

